

いきいき男女共同参画

一人ひとりが輝く活力ある社会づくり

～次世代へつなぐ架け橋～

男女共同参画週間講演会・第9回女性センター未来文化講演会が、有馬真喜子さんを講師に開催されました。講演前の「飯山食文化の会」活動報告では、地域の元気な姿も発表されました。講演要旨は次のとおりです。

ノーベル平和賞は

昨年はバングラデシユのユヌスさんに与えられた。その前の年はケニアのマータイさん。特徴的なのは、このところノーベル平和賞が続いて女性に力をつける人達に与えられている事です。



講演する有馬真喜子さん

マータイさんは日本で「もったいない」という言葉を覚えこんな素晴らしい言葉はないと世界のどこに行つても宣伝して

てくれている人で、砂漠に植樹をして緑豊かな環境を作ろうと運動をしている女性です。

昨年のユヌスさんは男性で、グラミンバンク（農民銀行）を作り、担保のない女性にお金を貸し、お金を借りたい人はグループを作り、借りた資金で思い思いの商売を始めるというようなシステムです。女性達に力をつけ、何かをしていく時の支えをしてあげるとい活動です。20年程前に始めたこの方式が、現在65か国以上に広がっています。

地域を作る、社会を作るとい時に女性の力がとても大切で、女性をお客扱いにしたりのけ者にしたりしては、今日の社会づくりは成り立たないと思います。

少子化、高齢化、教育の問題、子どもの安全の問題、地域興し、防災等に女性の参画が望まれているのは間違いないと思います。



熱心に講演を聴く参加者

日本での大切な課題も

男女共同参画基本法では、4つのキーワードがあり、1番目は、男女は社会の対等な構成員。どっちが上でどっちが下という事はない。2番目は、社会のいろいろな活動に参画する機会は男女共に確保される。チャンスは男女共に

さいけれど着実に活動している。ユニフェムのモットーは「1人のお母さんを助ける事は、4人の子どもを助ける事」です。お母さんを教育したら必ず子どもにもその事を伝えま

す。自分だけではなく、子どもにもいい教育をさせようと思ふし、栄養状態や子どもの病気の事も見えています。自分が名前を書けるようになったらそれを必ず子どもに伝えていく。だからお母さんを支援し、子どもを支援しています。

日々の暮らしの中で

男女共同参画は、私たちの社会を活力あるものにし、子どもたちに豊かな未来を繋ぐために必要不可欠なものです。あることに自信を持ちましょう。

一人では難しくても、手をうなげばできることもあります。幅広い、多様な人々とのネットワークは大切です。そのなかから、独りよがりにならない、幅広い視点が生まれ、新しい仲間が生まれます。何かやっ

こうとする時には、樂觀的に考えていけばまたそれで開けるものもあります。

お互い繋がっている地域を作り、それを次の世代につなげていく事が男女共同参画の目的だと思います。

未来通信

てきて、カリスマ美容師といえは男性。看護師や保育が、看護師や保育士・介護士となった。一定の年月を経て時代の変化は進んでいく。向井千秋さんのような女性飛行士も出てきている。いろいろな部分を男女が共に担っていくという流れになっていると思います。

その基本になったのが1999年の男女共同参画基本法で、この約10年の間に各地域での取り組みが行われてきています。

飯山では条例の検討が始まっているという事だが、条例というのは土地土地によって重点を置く部分があつていいし、その土地にふさわしいものを作っていくという事が大事だと思う。農業に携わる女性が多い所では家族経営協定や女性の起業、それから地域文化に力を入れようと考えている所もある。基本はどこも同じだが、地域にふさわしいユナスを入れていく形で計画や条例ができてきています。

国連のテーマ

今年の国連のテーマの1つは「女兒の問題」だった。その1つは文化や伝統に基づく悪習として非常に問題とされているもので「女性性器切除」です。主にアフリカの国々の女の



参加者の質問に答える有馬さん

未来に集うグループ紹介

ベックス BEX (ボールエクササイズ)

代表 佐藤由美

私たちは第2・第4木曜日の午後、女性センター未来に集まり、高橋祐子先生のご指導のもと、ボールピラティスに励んでいます。最近流行のピラティスですが、体の芯から鍛えるコアコンディショニングエクササイズです。日常では意識しづらく使われ難い筋肉に働きかけ、活動を促し無意識に使えるようにしていきます。

一時間半のレッスンでは、腹筋・腹筋・腹筋：つと腹筋地獄が続きます。さらにたるみが出やすい背中や二の腕、内ももなどなど全身くまなくエクササイズしていくので終わる頃にはぐったりです。それでも美しさのため自分のためとがんばっています。いつまでも若々しく健康な体づくりを目指しています。

一人では続かないこともグループでやっっていくことで続いています。興味のある方はぜひ一度体験にいらしてください。

第2・第4木曜日

午後1時30分から3時

女性センター未来です。

お問い合わせは 620543 (未来) まで。

※BEXは未来講座終了後グループとして活動されています。この他にも様々なグループの方が利用されています。皆さんもぜひ未来にお越しください。



人権政策課男女共同参画係
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
(内線 371)

E-mail：
jinken@city.iijama.nagano.jp

いいやま女性センター未来
飯山市大字飯山 1431
電話・FAX：0269-62-0543

E-mail：
center-mirai@city.iijama.nagano.jp